

(様式3)

事業所名 えがお神宮寺

目標達成計画

作成日: 平成 24年 1月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	実際に災害が発生した場合に職員が落ち着いて行動できるよう、様々な災害や場면을想定した訓練の実施やマニュアルの見直しを行い、職員の不安を軽減していく必要がある。	①災害時、職員が落ち着いて行動できるようにマニュアルの見直しをする。 ②地域住民の方々との連携を深め、災害時の協力体制を構築する。	①アンケートもしくは聞き取りを行い、職員が不安に感じていることを把握し改善に取り組む。様々な災害や場면을想定したマニュアルを作成し、定期的に見直しをする。事業所独自のハザードマップを完成させる。 ②実際に火災等が起き避難誘導が必要な場合、地域の方に何をして頂くかを明確にしておく。訓練時シミュレーションする。	6ヶ月
2	33	利用者様の重度化・終末期の支援を想定した体制作りを強化していく必要がある。	①終末期・看取りケアを行う際の職員の不安感を軽減する。 ②終末期・看取りケアに関するスキルを身につける。 ③緊急時・急変時のマニュアルを再検討する。	①終末期・看取りケア等に関して、職員が不安に感じていることをアンケートや聞き取りで把握し改善に取り組む。 ②研修会を開催し、終末期・看取りに関する考え方やスキルを身につけていく。 ③かかりつけ医や看護師との連携を含め、緊急時・急変時の対応マニュアルを再検討し整備していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。